

全 員 協 議 会 議事録

日 時 令和7年10月7日 (火)

午前10時00分～

場 所 山元町役場 全員協議会室

会 議 次 第

1 開 会 宣 告【議長】

2 開会のあいさつ【議長】

3 報告並びに連絡事項

10月 7日 (火) 10時～ 全員協議会 (定例会検証)

10日 (金) 14時～ 亘理名取市町議会連絡協議会議員研修会

(12:50時出発)

14日 (火) 10時30分～ 加美町議会・大和町議会行政視察 (9時出発)

15日 (水) 10時～ 全員協議会 (町側)

16日 (木)・23日 (木) 9時30分～ 議会広報・広聴常任委員会

21日 (火) 13時30分～ 全員協議会

(議会傍聴規則改正・チームス研修 (タブレット・個人スマホ持参) 等)

22日 (水) 13時30分～ 総務民生常任委員会

28日 (火) 10時30分～ 県・市町村議会議員セミナー 県庁

別紙参照 講演：地方議会議員の環境整備等について (なり手不足)

(本日報告期限のため) 9:00出発→なり手不足委員6名

4 協 議 事 項

(1) 令和7年第3回山元町議会定例会の検証について

① 傍聴アンケートについて

【資料①】

なし。

② 議員提出の検証について

【資料②】

【丸子議員】LINE、インフォカナル推奨された。PC配付されチームスが活用できるようになった。チームスは簡単に言うとワードやエクセルが開けるLINEグループのようなもの。これをスマホと連動させることにより、今日班長から12月検証のワードが来たが、サイドブックスも同じくPCだけだと開かないと到着がわからない。それをスマホに連携することで、プッシュ型の通知を受けることができ、情報伝達の即時性が高いので提案した。

【議長】事務局で検討委して。

【事務局長】 21日の全員協議会で共通理解を図るため、PCとスマホの持参を願いたい。

【議長】 皆さんからなれば、事務局から。

【事務局長】 資料②5P、1 一般質問通告書等の受付。議員の本会議で発言は重く、責任が伴う。客観的な事実の確認が正確か確認する必要がある。これまで事務局長が受付をしていたものを次回からまずは事実関係や誤字脱字等の確認を班長と主事で行い、その後、事務局長が担当課調整確認、質問意図などの確認を行いたい。

【議長】 2・3は割愛。

【事務局長】 4 議会事務局職員へのハラスメント事案。議長と事務局に任されたので議長と協議し、まずは事務局長から連絡を取っているが自宅なので今のところとれていない。会計年度任用職員とのやり取りは資料のとおり。

【議長】 確認事項は。

【齋藤議員】 2年たち初心に帰って、議員必携を350P前後に議員の心構えがある。批判と批評、説得力ある温かい心で。後半2年にあたりたい。

【遠藤議員】 9月議会、緊急質問の取扱、経緯をどう思われるか。

【議長】 緊急質問はやり取りも初めてだったので情報を得た段階から、県議長会等とやり取りして、私としては緊急性が微妙だと感じた。議運ではそぐわないということになったが、最終的に本人から呈す津があった。種子が微妙でも、町民に、執行部にお知らせすることは、必要。今後とも考える必要がある。

【遠藤委員】 議員必携には議会運営委員会の審議結果は議員は尊重すると書いてある。厳しく対応しなくてはいけない。逸脱が議運の委員長自身なので。今後考えてもらいたい。議長推薦の議運委員が監査委員だったが、監査委員は執行機関なので、疑問が残る。門田があると指摘しておきたい。

【議長】 議運の結果を受けての提出であった。そこも調べたうえで対応した。今後に向けて検証していく。監査委員の議運委員推薦が決まり、正副委員長が確定した時点で、私の個人的な判断は、議会運営の中で議員の経験を踏まえ、推薦した。事務局に可能かの確認もした。問題ないということになったので推薦した。委員会はしっかり仕事をしていただくことは当たり前。報酬に見合った仕事をすることが前提。今後も皆さんのが地方議員として責任を持って活動を全うされたい。

【遠藤議員】 監査委員が執行機関の一因だということはどうなのか。あとで事務局も確認する。今回の事務局長の検証が改めて出ているが、山元町議会の運営は事務局長が行っているのか。

【齋藤議員】 改めて確認するのは必要。議長がするか事務局長がするかどちらでも。事務局の位置づけの話があったが、私は事務局がなければやれないと思っている。議長を中心にサポートしてもらいたい。緊急質問は危機管理に一石を投じたいということ。

(「そこまでの話ではない」の声あり)

【議長】 発言中です。

【齋藤議員】 危機管理や緊急性について。発言中にさえぎるようなことは慎んでください。町長在職中に定年延長した際にも確認をしながら対応してきた。

【孝子議員】議長が議題としていることから外れていると思ったから発言したものです。

【議長】手を挙げた発言はさえぎったことはない。不規則発言はとめている。全員協議会の中での発言、最後まで聞かないと趣旨がわからない。自由討論の機会もある。岩佐井伊が言うような全く関係のない話となれば、留めることもあるが、遠藤議員からの発言も検証に出ていないが発言してもらっている。

【遠藤議員】9月議会中のこと。

【議長】検証に出てもらうといい。

【遠藤議員】いろいろあるので出さなかった。

(2) その他

① 議員積立及び委員会積立の変更提案【事務局長説明】

- ・議員積立 毎年12月報酬から 20,000円（現時点一人7,000円）
- ・委員会積立 每月11月から 2,000円（精算時戻しが大きいため）
- ・通帳名義変更のため新委員長自動車運転免許証コピー受領 10/15 全協時
- ・旧委員会積立返金予定 10月中

【遠藤議員】委員会積立は委員会で決めてきたもの。

【議長】新委員会で事務局案含めて、決めてください。

【渡邊議員】閉会中の継続調査資料がありますので閉会後連絡します。

5 閉 会 宣 告【議長】

（閉会 11：00）